

県立高校の旬な情報をお届けします。マナーアップ通信、部活動やボランティア活動などの各学校の特色ある取組、学校紹介、コラム、お知らせなど各高校の魅力的な取組の情報が満載です。中学生の皆さんの進路選択にぜひ御活用ください。

5月号の目次

1 特色ある取組

(1) 加美農業高校

(2) 古川工業高校

2 学校紹介

(1) 蔵王高校

(3) 柴田高校

(5) 工業高校

(7) 古川高校

(9) 石巻北高校

(2) 村田高校

(4) 名取高校

(6) 宮城第一高校

(8) 岩ヶ崎高校

1 特色ある取組

(1) 加美農業高校 <心を耕し、夢の花を咲かせよう>

本校は創立122年を迎え、農業を中心に学ぶことができます。農業科、農業機械科、生活技術科の3つの学科があります。様々な分野について体験をとおして学び、心を耕し、広い視野を持った生徒を育てています。広大な校地(約82ha)を有し、自然に恵まれ、落ち着いた環境の中で高校生活を送ることができます。また、本校の大きな特色に寮教育があります。規則正しい寮生活の中で、互いに切磋琢磨し、生活習慣や自主性、協調性を培っています。

大学進学から就職までの多様な進路に対応した個に応じた指導を展開しています。こうしたサポート体制や生徒の努力により、近年、国立公立大学への進学者も輩出しています。

植物や動物の好きな人、ものづくりが好きな人、自然が好きな人は、本校で学んでみませんか。そして、あなたの夢の花を共に咲かせてみませんか。

学校のウェブサイトでは学校行事や学習の様子を公開しています。ぜひ御覧ください。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://kamino-h.myswan.ed.jp/>

(2) 古川工業高校 <生徒の設計したあずまやが完成！>

建築科3年生課題研究建築工房班では、解体予定の木造建築物の木材を再利用する活動に取り組んでいます。今回は加美町薬菜山のキャンプ場に、生徒が設計から施工に携わったあずまやが完成しました。

設計にあたり、枠にとらわれない高校生の自由な発想を求められました。現地調査を行い、立地条件や気候条件などを考慮しつつ、子どもから大人まで誰でも使いやすいあずまやを設計しました。また、打合せから、あずまやで使用するテーブルや薪ストッカーも私たちが製作することになりました。あずまやの施工では、職人さんの作業を手伝い、建ち上がった感動を覚えました。

今回の製作では、私たちの考えたものが建ちとても感動しました。設計から施工まで携わることができ貴重な経験となりました。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://furukk-h.myswan.ed.jp/>

2 学校紹介

(1) 蔵王高校 <蔵王の空に夢かける>

本校は、1996年4月に白石女子高等学校から蔵王高等学校として独立し、1999年4月から単位制普通高校となり、2016年度入学生より学年制に移行しています。

学校は秀峰蔵王を望む青麻山麓に位置し、松川のせせらぎが響き渡る、豊かな自然の中にあります。現在の校舎は1999年に完成し、モダンな造りで、実習室等も充実しています。

進路は4年制大学、短期大学、専門学校、公務員、民間就職と多岐にわたり、教育課程はそのすべてに対応しています。また、本校は県指定の「介護職員初任者研修」認定校で、これまでに多くの生徒が資格を取得し、それを生かした企業等に就職を果たしています。生徒一人ひとりが輝くことのできる、アットホームな学校です。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://zao-h.myswan.ed.jp/>

(2) 村田高校 〈「夢」をかたちに …… ～多様な選択科目を設置～〉

村田高校は大正13年開校で、今年で創立98年を迎えた伝統校です。平成7年度からは宮城県で初めて「総合学科」を設置し、単位制総合学科の高校として教育活動を展開しています。緑豊かな自然環境のもと、蔵のまち村田で地域連携事業に取り組みながら、生徒はそれぞれの進路目標の達成を目指して学習や部活動に励んでいます。総合学科は、普通科、専門学科と並ぶ「第三の学科」と言われています。普通科と同じような教科・科目を学習しながら、並行して専門学科（本校では、商業・工業・福祉など）と同じような教科・科目を学習することができます。総合学科の最大の特徴は、たくさんの選択科目の中から、自分の進路や興味・関心に合わせて学習する科目を選択し、自分の時間割を作っていくことです。村田高校では一人ひとりを大切にする教育を行っています。



〈 学校のホームページはこちらです 〉
<https://murata-h.myswan.ed.jp/>

(3) 柴田高校 〈未来を見据えた人材育成 3歩前へ〉

桜が咲き始める暖かな日の中、第37回入学式が行われました。新たに145名の新入生を迎え、計406名で「夢実現」に向けて新たなスタートを切りました。さて、この「夢実現」という合言葉に続く、今年度のテーマは「Never Say Never 3歩前へ」です。グローバル化、人工知能の発達など、これから私たちが向かうのは変化の激しく、予測困難な時代でしょう。そのような不透明な社会を生き抜くために、そして未来を自らの手で切り拓いていくために必要な力の育成を目指していきます。みなさんも柴田高校であなたの夢を実現してみませんか。



★全国選抜大会結果

- ・全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 男子+102kg級 吉田晃永 5位入賞
- ・全日本ジュニア(U17)水球競技選手権大会 1回戦 敗退

在校生の活躍、「夢実現」に向けた取り組み等はハイスクール通信やホームページの中で随時紹介していきます。どうぞ御覧ください。

〈 学校のホームページはこちらです 〉
<https://sibata.myswan.ed.jp/>

（４）名取高校 〈新入生オリエンテーション合宿〉

本校では新入生を対象に、高校生活をどのように送るべきか、集団生活の規律正しい行動、教員・級友との人間関係を構築するという目的でオリエンテーション期間を設定しております。その一環として「国立花山少年自然の家」を会場に一泊二日のオリエンテーション合宿を実施しました。



共通認識を持つための方法をワークシートを用いて考えたり、他己紹介など室内での活動の他に、地図を見ながらグループでポイントを巡り自然に親しむウォークラリーや、カレーライスを作る野外炊事など盛りだくさんの内容でしたが、参加した生徒たちは真剣に取り組んでいました。

入学後数日での宿泊でしたが、これからの高校生活を仲間とともに充実したものにすきっかけになったと思います。



〈 学校のホームページはこちらです 〉

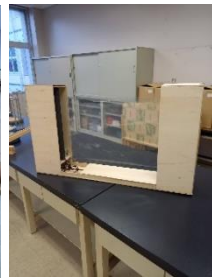
<https://natori-h.myswan.ed.jp/>

（５）工業高校 〈各学科の課題研究への取り組み〉

工業高校では、３年生になると「課題研究」という授業（科によって週３または４時間）があります。数名のグループまたは個人で課題となるテーマを設定し、担当の先生と相談しアドバイスを受けながら学んだ知識と技術を用いて主に課題解決へ向けた作品制作に取り組めます。ものづくりについて学ぶ専門高校ならではの創造と工夫が盛りだくさんで、さらに授業で学んできたことを生かした作品を作り上げるため、終えた後の達成感が大きい授業です。今回は昨年度のテーマの一部を簡単に紹介します。

機械科では加工技術や鋳造技術を高めるために「県工製ミニ旋盤の製作」、「おちょこ・ルアーの製作」などを行いました。電子機械科では「音声で制御可能なサーキュレータの製作」やアイデアコンテスト出品の「自動消毒機能付き卓上パーティションの製作」などがありました。電気科では「屋内配線工事」をするための小さな部屋を作り、実際に電気工事を施工し作業課題の検討を行いました。インテリア科では「環境にやさしい材料を使用した家具」をテーマに、「和」を意識し竹を用いた多機能な家具の考案や製作、また「東北６県グルメたび」という絵本を製作し、名物や方言を日本語と英語の両方で紹介する作品などがありました。化学工業科では「柿渋で傘？」というテーマで和紙製の傘に、安全で防水効果のある渋柿の抽出液を塗り雨傘を作り防水効果の研究を行いました。情報技術科では主にプログラミング技術を駆使し「アルコールディスペンサーの作成」「サッカーニュースのまとめアプリ作成」「カードゲームUNOの作成」などを行いました。

ものづくりから人々のよりよい生活や幸せにつなげるためにみなさんも『県工』で学んでみませんか。



〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://miyagi-th.myswan.ed.jp/>

(6) 宮城第一高校

<国際探究科・理数探究科 開科記念講演会が開催されました！>

本校では、この春に宮城県初の探究科〈「国際探究科」・「理数探究科」〉が開設され、第一期生80名が入学しました。また、開科を記念し講演会が開催されました。

開科記念講演会は、4月15日（金）、仙台国際センターを会場に、全校生徒を対象に行われました。

講師に、東京工業大学生命理工学院の田中幹子教授をお招きし、「体の形づくりの設計図に迫る」という演題で御講演いただきました。田中先生は本校第41回卒業生で、2021年には自然科学の分野において顕著な研究業績を収めた女性科学者に贈られる猿橋賞を受賞されています。

講演では、太古の動物が陸に上がりヒレが四肢に変化した謎に関する研究などについて高校生にもわかりやすく説明していただきました。また、母校でのエピソードをまじえながらの楽しいお話もあり、生徒との質疑応答も活発に行われ、大変盛り上がりました。

中学生のみなさん、宮城第一高校で、一緒に探究的な学びにチャレンジしませんか！



< 学校のホームページはこちらです >

<https://miyaichi.myswan.ed.jp/>

(7) 古川高校 <開校記念講演会>

本校は5月3日（火）で開校126年を迎えます。本年度の開校記念の行事として、5月2日（月）に本校卒業生で、現在凸版印刷株式会社代表取締役社長を務めている磨秀晴氏の講演会のVTRを全校生徒で視聴しました。この講演会は昨年「おおさき青年会議所」の主催で行われたものですが、模擬試験と重なり多くの生徒が参加できなかったため、今回の視聴は生徒たちにとって大変貴重な機会となりました。

目標を持って努力と挑戦を続けて人間力を鍛えることの大切さや、他者を認めコミュニケーションをとることの重要性が、磨氏の実際の体験談をもとに語られました。一人ひとりの成長が信頼関係を生み、個人や組織を成長させるのだということを生徒たちは学ぶことができました。



<昨年度の開校記念講話の様子>

< 学校のホームページはこちらです >

<https://furuko.myswan.ed.jp/>

(8) 岩ヶ崎高校 <勉強に部活にチャレンジし、夢を達成しませんか！>

<本校の特徴>

建学の精神「尚志育英（志の高い若者を育てる）」

I 進路を実現する2コース制

文系教養コースと理系教養コースに分かれて学習します。2年生に進級する際、条件次第でコース変更も可能です。

II 生徒一人一人にきめ細かな学習指導

「授業第一宣言」を掲げ、基礎学力充実のために、授業中心主義に徹底して取り組んでいます。

昨年度から実施しているICTを活用した質の高い「遠隔授業」、朝学習、放課後等の課外講習及び個別の添削指導等、きめ細かな指導と最適な学習環境を整えています

III 検定試験へチャレンジ

漢検、数検、英検、GTECなどの検定試験にも積極的に取り組んでいます。特に英検には力を入れていて、令和3年度は2級4名、準2級16名（延べ人数）が合格しました。

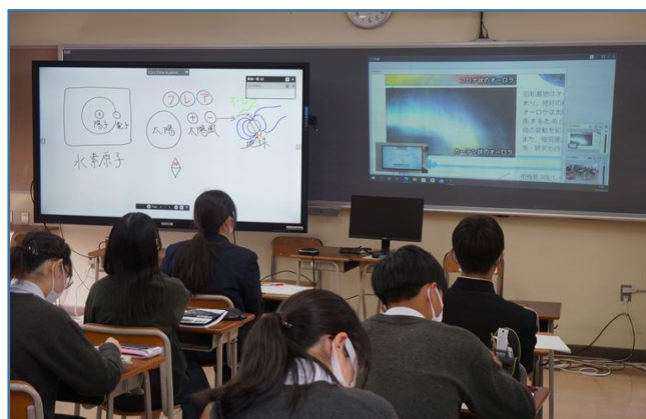
IV 北部地区で抜群の進学実績

令和3年度は国公立大学（短期大学含む）に15名、私立大学（短期大学含む）に延べ82名が合格、高等看護学校には13名が合格しました。さらに公務員や民間就職など幅広い進路希望を達成しています。

落ち着いた環境の中、進路目標達成、自己実現に向けて努力し、有意義な高校生活を送ることが出来る素晴らしい学校です。



<栗駒山をバックにした岩ヶ崎高等学校>



<遠隔授業2年「地学基礎」授業風景>

< 学校のホームページはこちらです >

<https://iwagasakikou.myswan.ed.jp/>

(9) 石巻北高校

< 人の数だけ道がある！めざせ！地域のスペシャリスト！！ >

本校は、石巻地区唯一の総合学科の高校です。1年次では普通教科を中心に、「産業社会と人間」という授業で自分の将来について考えます。その経験を踏まえ、2年次では5つの系列に分かれ、専門的な学習を行います。

ここでは、5つの各系列を簡単に紹介します。「食農系列」では、農産物や草花の栽培・生産から、加工、流通・販売まで至る6次産業に関する知識を学びます。「家庭系列」では、福祉・食物・保育などの学習を行います。「経情系列」では、経営・経理・販売の基本やPC操作、経営全般の専門知識を学習します。

「教養系列」では、普通教科を重点的に芸術科目も重視した一般教養を広く身に付けられる学習をします。「進学系列」では、上級学校や公務員合格を目指し、月例テストや小論文学習に取り組んでいます。各系列の特色を活かした資格取得にも励んでいます。

各系列が協力して運営している交流ひろば販売所「と・ら・ま・い」や様々な知識を身に付けるための自主的な活動「放課後活動」などを通して主体的な行動が身に付くことも本校の特色です。

各系列が協力して運営している交流ひろば販売所「と・ら・ま・い」や様々な知識を身に付けるための自主的な活動「放課後活動」などを通して主体的な行動が身に付くことも本校の特色です。

系列活動、資格取得、検定受検にも意欲的に取り組んでいる本校は、貴重な高校3年間で充実させ、自らの生き方を模索したい！と思っている人にピッタリの高校です。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://ishikita.myswan.ed.jp/>